

2020年度（21年3月期） 第1四半期 決算概要

2020年7月31日

日本電気株式会社

(<https://jpn.nec.com/ir>)

目次

I. 第1四半期 決算概要

II. 業績予想

III. トピックス

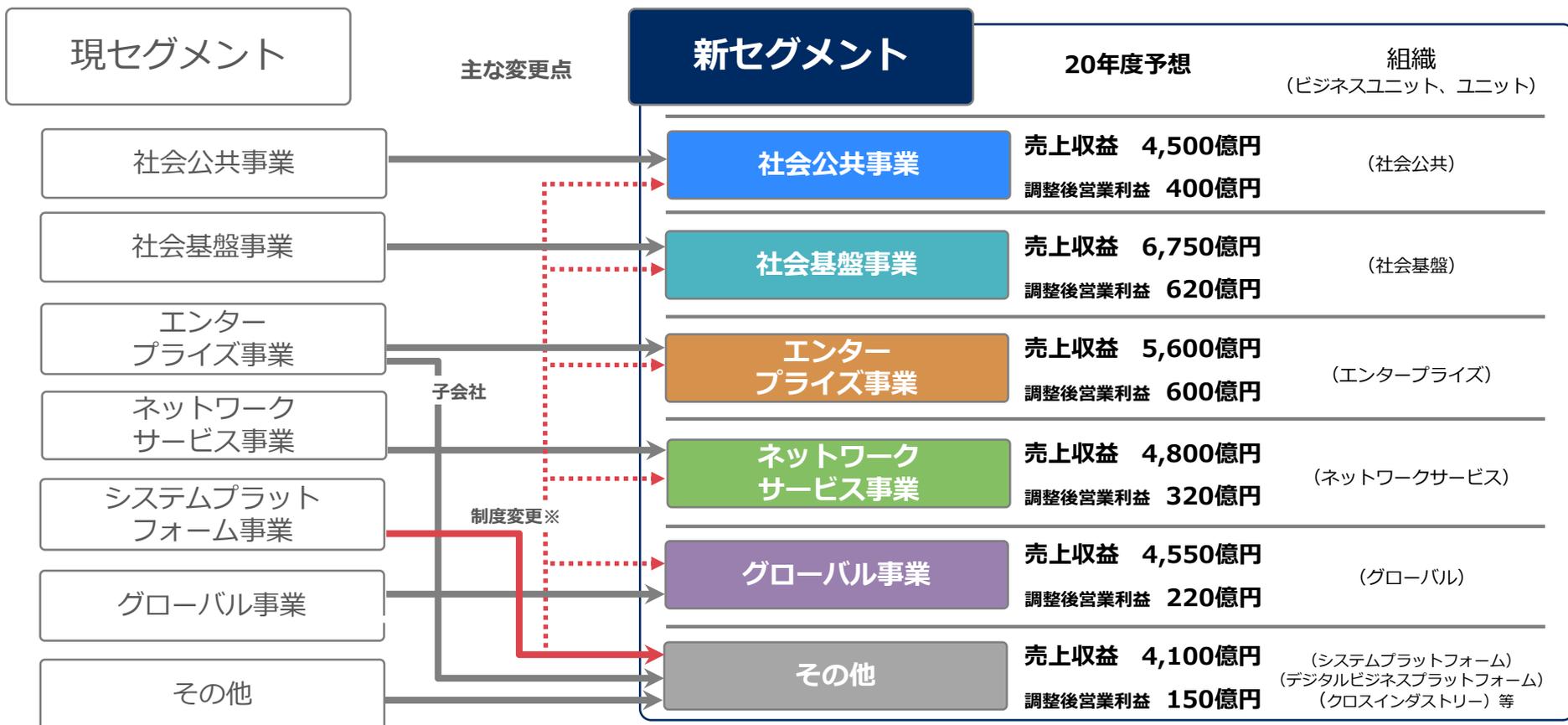
決算概要（補足）

業績予想（補足）

- ※ 「当期利益」は、「親会社の所有者に帰属する当期利益」の金額を表示しています。
- ※ 2020年7月21日発表の「セグメントの変更のお知らせ」にてお知らせしたとおり、第1四半期連結会計期間から、セグメントを変更しています。2018年度、2019年度の数値についても新たなセグメントに組み替えて表示しています。
- ※ 2019年3月期に取得したケーエムディ・ホールディング社の暫定的な会計処理を、2020年3月期第2四半期連結会計期間に確定させたため、2020年3月期1四半期連結会計期間の関連する数値を遡及修正しています。

I .第1四半期 決算概要

セグメント変更の概要



※従来システムプラットフォームで計上していた収益の一部を、顧客に製品・サービス提供を行うセグメントにて計上するよう変更

売上収益

前年度比 $\triangle 10.1\%$

大型案件の減少や、ビジネスPCの更新需要の一巡に加え、マクロ経済悪化の影響により減収

調整後営業損益

前年度比 $\triangle 134$ 億円

費用節減や子会社株式売却益を計上も、売上収益の減少に伴い減益

調整後当期損益

前年度比 $\triangle 81$ 億円

調整後営業損益の減少に伴い減益

第1四半期 実績サマリー

第1四半期

	第1四半期 <4~6月>		
	19年度 実績	20年度 実績	前年 同期比
売上収益	6,539	5,877	△ 10.1%
営業損益	34	△ 103	△ 137
対売上収益比率 (%)	0.5%	-1.7%	
調整後営業損益	76	△ 58	△ 134
対売上収益比率 (%)	1.2%	-1.0%	
税引前損益	37	△ 96	△ 134
当期損益	33	△ 50	△ 83
対売上収益比率 (%)	0.5%	-0.9%	
調整後当期損益	59	△ 23	△ 81
対売上収益比率 (%)	0.9%	-0.4%	

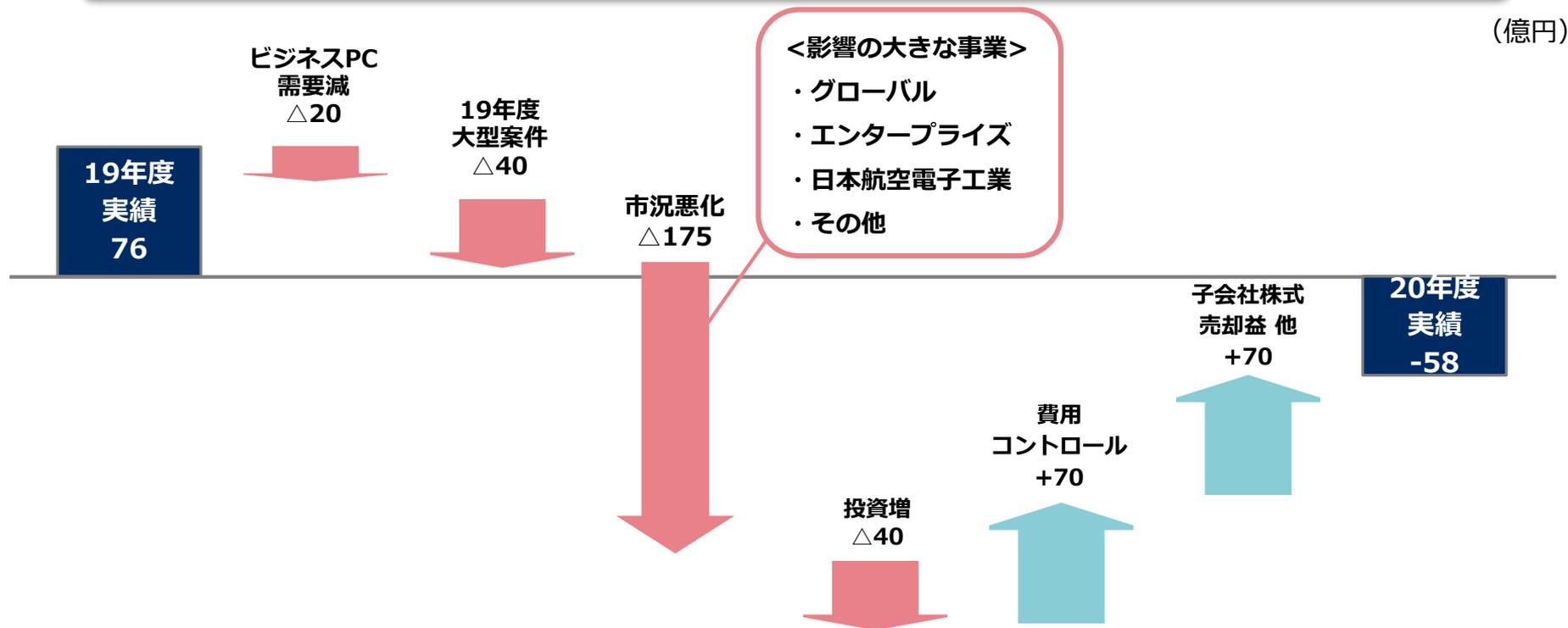
フリー・キャッシュ・フロー	831	842	+ 10
---------------	-----	-----	------

参考：平均為替レート (円)	1 ドル	110.94	107.57
	1 ユーロ	124.70	117.79

		第1四半期 <4~6月>		
		19年度 実績	20年度 実績	前年度比
社会公共	売上収益	872	748	△ 14.2%
	調整後営業損益	△ 3	△ 33	△ 29
	調整後営業損益率 (%)	-0.4%	-4.4%	
社会基盤	売上収益	1,305	1,227	△ 6.0%
	調整後営業利益	76	18	△ 57
	調整後営業利益率 (%)	5.8%	1.5%	
エンタープライズ	売上収益	1,376	1,150	△ 16.4%
	調整後営業利益	82	27	△ 56
	調整後営業利益率 (%)	6.0%	2.3%	
ネットワーク サービス	売上収益	948	990	+ 4.5%
	調整後営業損益	△ 1	△ 21	△ 20
	調整後営業損益率 (%)	-0.1%	-2.1%	
グローバル	売上収益	1,142	970	△ 15.1%
	調整後営業損益	△ 6	△ 30	△ 25
	調整後営業損益率 (%)	-0.5%	-3.1%	
その他	売上収益	895	791	△ 11.6%
	調整後営業利益	49	43	△ 6
	調整後営業利益率 (%)	5.5%	5.5%	
調整額	調整後営業損益	△ 121	△ 62	59
	調整後営業損益率 (%)			
合計	売上収益	6,539	5,877	△ 10.1%
	調整後営業損益	76	△ 58	△ 134
	調整後営業損益率 (%)	1.2%	-1.0%	

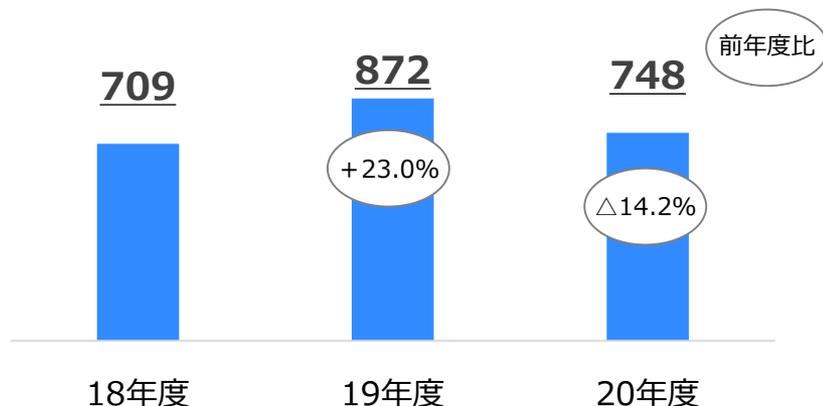
(億円)

市況悪化の影響は、5月想定に対しインラインで推移



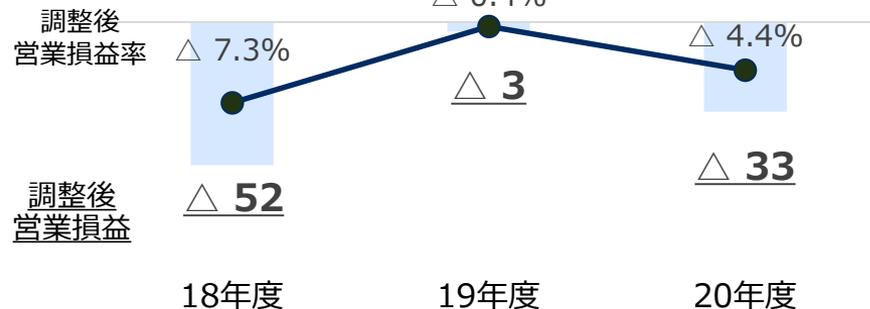
売上収益

(億円)



売上収益 748億円 (△14.2%)

- 医療・公共向けの減少に加え、ビジネスPCの更新需要の一巡により減収



調整後営業損益 △33億円 (△29億円)

- 売上減により減益

※ カッコ内の%は前年度比

売上収益

(億円)

前年度比

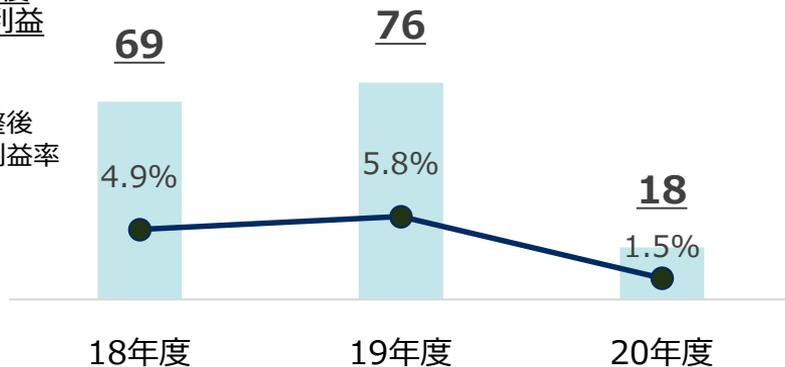


売上収益 1,227億円 (△6.0%)

- 航空宇宙・防衛向けの減少に加え、連結子会社の減により減収

調整後営業利益

調整後営業利益率



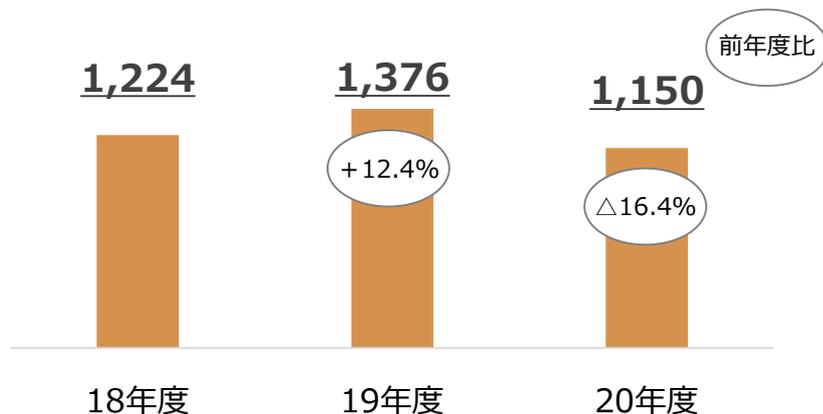
調整後営業利益 18億円 (△57億円)

- 主に連結子会社で減益

※ カッコ内の%は前年度比

売上収益

(億円)

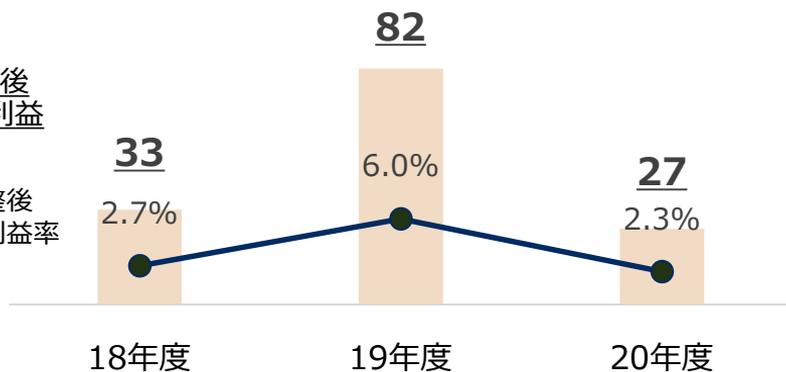


売上収益 1,150億円 (△16.4%)

- 前年大型案件の減少に加え、ビジネスPCの更新需要の一巡などにより減収

調整後
営業利益

調整後
営業利益率



調整後営業利益 27億円 (△56億円)

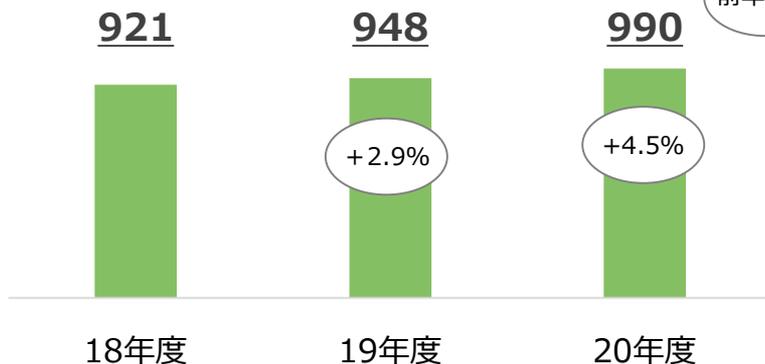
- 売上減により減益

※ カッコ内の%は前年度比

売上収益

(億円)

前年度比



売上収益 990億円 (+4.5%)

- 連結子会社を中心に増収

調整後
営業損益率



調整後営業損益 △21億円 (△20億円)

- 5G関連の投資増により減益

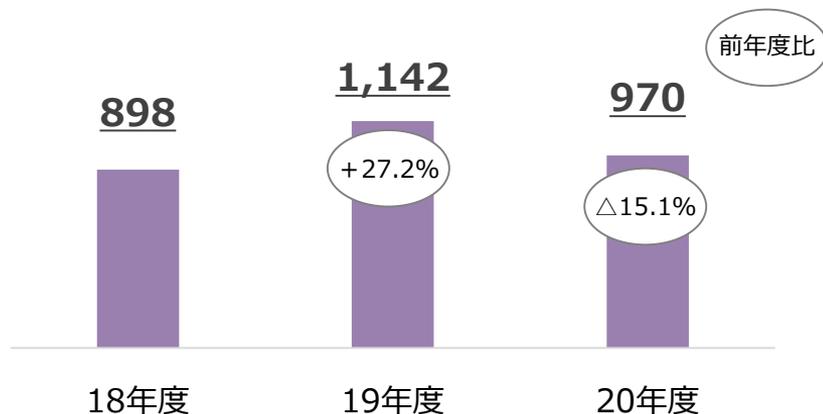
調整後
営業損益



※ カッコ内の%は前年度比

売上収益

(億円)

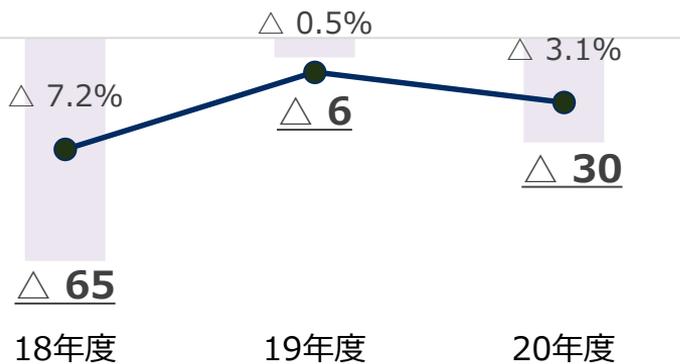


売上収益 970億円 (△15.1%)

- 海洋システムが増加も、ディスプレイ、ワイヤレスの減少に加え、KMDの一部事業の終息により減収

調整後
営業損益率

調整後
営業損益



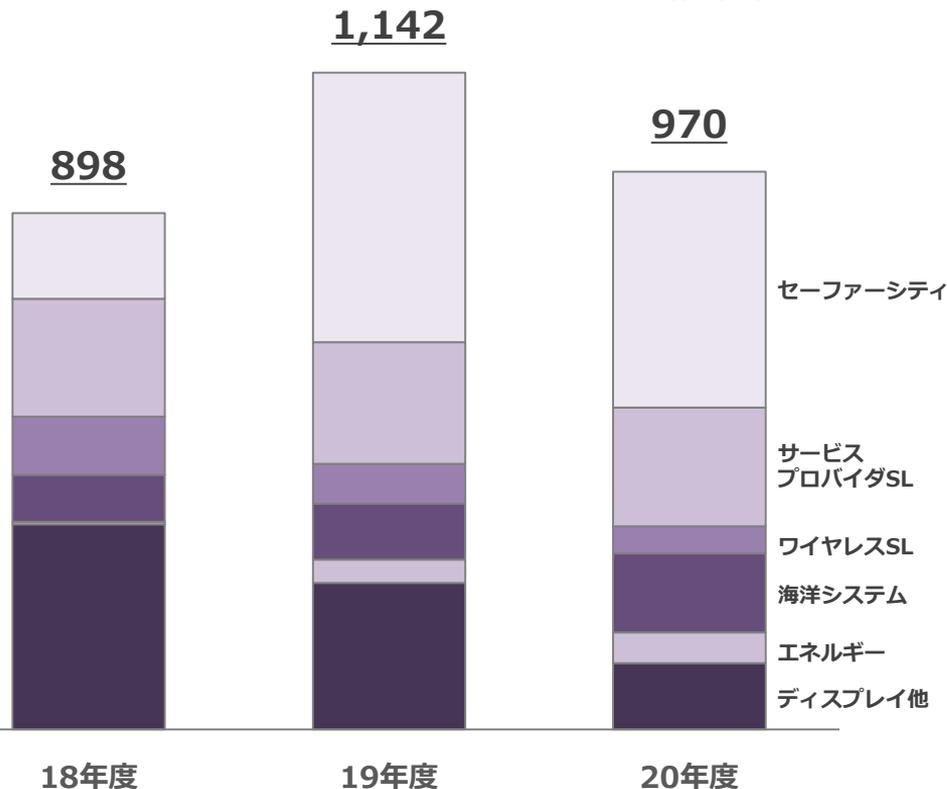
調整後営業損益 △30億円 (△25億円)

- 費用節減も、売上減により減益

※ カッコ内の%は前年度比

売上収益

(億円)



セーフアーシティ

- 市況悪化の影響に加え、買収時より見込んでいたKMDの一部事業の終息により減収

サービスプロバイダSL

- 前年並

ワイヤレスSL

- 市況悪化の影響により減収

海洋システム

- 新規プロジェクトの売上計上により増収

エネルギー

- 増収

ディスプレイ

- 市況悪化の影響により減収

*SL :ソリューション

ディスプレイ事業

- シャープとの合併会社化（行政機関による審査中）

エネルギー事業

- 新規受注の停止を決定
- 既存契約における構築・保守は継続

20年度（前年度比）

社会公共

69%

社会基盤 ※JAEを除く

109%

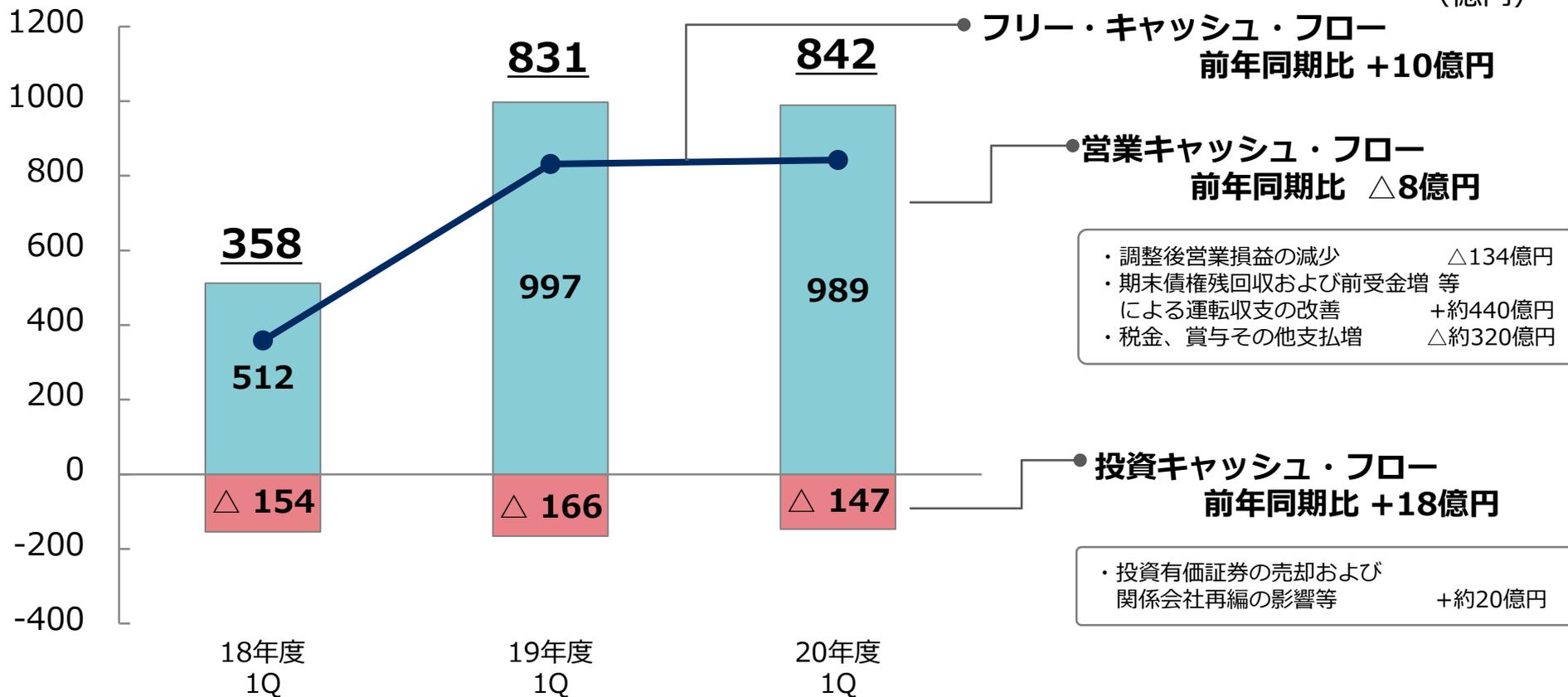
エンタープライズ

79%

ネットワークサービス

101%

(億円)



Ⅱ.業績予想

20年度通期予想は変更なし

	通期		
	19年度 実績	20年度 予想	前年度比
売上収益	30,952	30,300	△ 2.1%
営業利益	1,276	1,500	+ 224
対売上収益比率 (%)	4.1%	5.0%	
調整後営業利益	1,458	1,650	+ 192
対売上収益比率 (%)	4.7%	5.4%	
当期利益	1,000	900	△ 100
対売上収益比率 (%)	3.2%	3.0%	
調整後当期利益	1,112	990	△ 122
対売上収益比率 (%)	3.6%	3.3%	
フリー・キャッシュ・フロー	1,778	1,500	△ 278
1株当たり配当金 (円)	70	80	+ 10
参考：平均為替レート (円)	1ドル 1ユーロ	109.05 121.37	105.00 120.00

		通期		
		19年度 実績	20年度 予想	前年度比
社会公共	売上収益	4,784	4,500	△ 5.9%
	調整後営業利益	342	400	+ 58
	調整後営業利益率 (%)	7.2%	8.9%	
社会基盤	売上収益	6,788	6,750	△ 0.6%
	調整後営業利益	642	620	△ 22
	調整後営業利益率 (%)	9.5%	9.2%	
エンタープライズ	売上収益	5,498	5,600	+ 1.9%
	調整後営業利益	521	600	+ 79
	調整後営業利益率 (%)	9.5%	10.7%	
ネットワークサービス	売上収益	4,827	4,800	△ 0.6%
	調整後営業利益	306	320	+ 14
	調整後営業利益率 (%)	6.3%	6.7%	
グローバル	売上収益	4,931	4,550	△ 7.7%
	調整後営業損益	△ 32	220	+ 252
	調整後営業損益率 (%)	-0.6%	4.8%	
その他	売上収益	4,126	4,100	△ 0.6%
	調整後営業利益	244	150	△ 94
	調整後営業利益率 (%)	5.9%	3.7%	
調整額	調整後営業損益	△ 565	△ 660	△ 95
	調整後営業利益率 (%)			
合計	売上収益	30,952	30,300	△ 2.1%
	調整後営業利益	1,458	1,650	+ 192
	調整後営業利益率 (%)	4.7%	5.4%	

(億円)

※ 予想値は2020年7月31日現在

第2四半期以降の新型コロナウイルス感染症の拡大を起因とするマクロ環境悪化の影響

- 期初計画発表時の想定から変更なし
- 費用コントロールとNew Normal需要の獲得を継続

キャッシュマネジメント

- 継続して万全の手元流動性を確保し、資産売却については順次実施

ハワイ主要5空港に生体認証・映像分析技術とサーマルカメラによる感染症対策ソリューションを提供

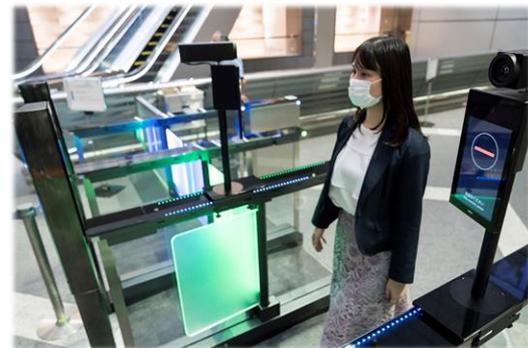
7月17日
発表

- 体表温度が高い人物の検知と空港内での移動経路の見える化を実現
- 観光・ビジネス客の安全・安心な旅と、現地の方々の安全対策に貢献

新しい働き方をDXで実現するデジタルオフィスのプロジェクト始動

7月13日
発表

- 生体認証によるDigital IDを活用したゲートレス入退やマスク対応レジレス決済などを本社ビルにて実証開始
- 2020年度内を目処に、順次ソリューションの提供を開始



New Normal時代のマーケティング変革の実践

最大級のオールデジタル単独展示会開催で新しい顧客体験価値を提供
グローバルリーチ強化 国内外のパートナー・顧客との共創・共同展示拡大

【7月開催実績】国内のみ

NEC iEXPO Digital

- 従来の**10倍以上**の延べ3万人参加
- ターゲット層へのリーチ10%増
VIP来場が**6倍**
- 参加企業の**3割**が新規顧客

【11月開催予定】グローバル開催

NEC ユーザーフォーラム & iEXPO 2020 Digital

- オールデジタルの展示・セミナー
- バーチャルネットワーキングラウンジで
顧客コミュニケーション強化
- グローバルで集客 **2.5倍の5万人に**

デジタルのチカラで、New Normalへ挑もう
NEC iEXPO Digital 2020

ONLINE EVENT **ライブ配信 無料**
5Days 7/13月 - 7/17金
オープニングセッション 6/30火・7/2木

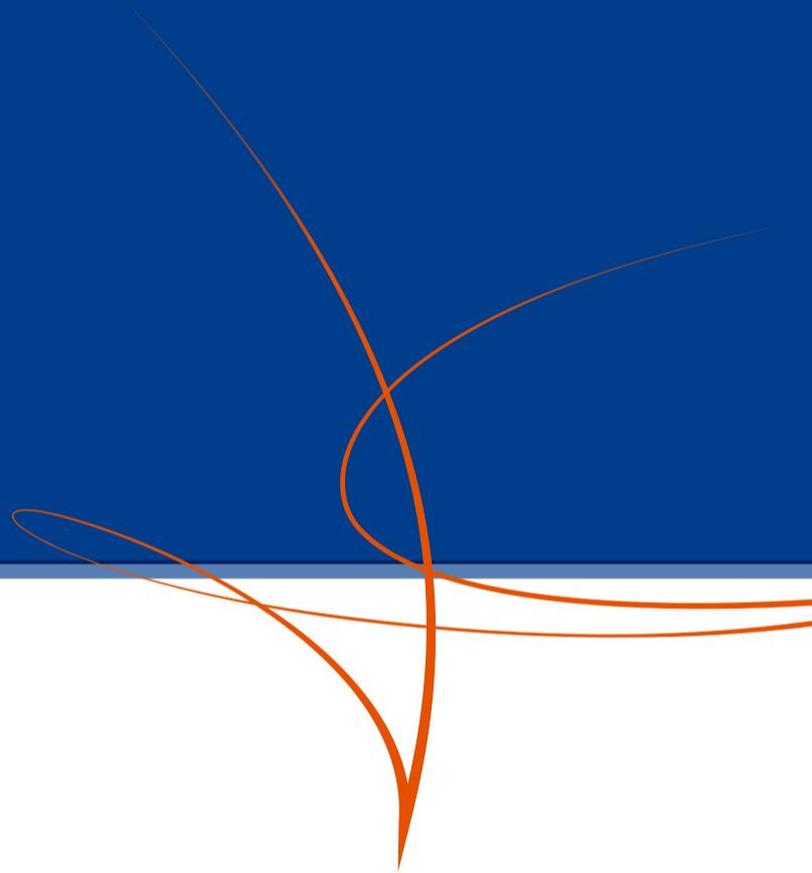


デジタルエントランス



バーチャル講演会場

Ⅲ.トピックス



5G領域における取り組み強化

NTTとの提携

6月25日
発表

- 革新的光・無線技術を活用したICT製品の共同研究開発およびグローバル展開
- O-RAN※1、IOWN※2構想の実現に向けた共同開発



楽天モバイルとの共同開発

6月3日
発表

- スタンドアローン方式5Gコアネットワークの共同開発
- Rakuten Communications Platform (RCP)の実現に貢献

※1 Open Radio Access Network

※2 Innovative Optical & Wireless Network

■ 3月に米国証券取引委員会（SEC）に
Form20-F(アニュアル レポート)を提出



6月29日(米国東部時間)付で登録の効力が発生
当社株式の米国での売買・勧誘に対する制限が撤廃

IR Day 開催について

日時：2020年9月14日（月）10:00～16:00

場所：NEC本社ビル B1F 多目的ホール（オンライン配信も実施）

**報告セグメントの全ビジネスユニット長、
DX推進に関わる責任者が登壇し、中計達成に向けた戦略を説明**

プログラム	発表者	
エンタープライズ事業	執行役員常務	堺 和宏
社会公共事業	執行役員常務	中俣 力
社会基盤事業	執行役員常務	田熊 範孝
R&D戦略	執行役員常務	西原 基夫
ネットワークサービス事業	執行役員常務	河村 厚男
グローバル事業	執行役員副社長	熊谷 昭彦
アビームコンサルティングとの連携によるDX事業の加速	執行役員常務	石井 力
デジタルプラットフォーム戦略	執行役員常務	小玉 浩

\Orchestrating a brighter world

NECは、安全・安心・公平・効率という
社会価値を創造し、
誰もが人間性を十分に発揮できる
持続可能な社会の実現を目指します。

 **Orchestrating** a brighter world

NEC

決算概要（補足）

セグメント変更の影響について

(億円)

		2018年度実績			2019年度実績			2020年度予想		
		セグメント 変更前	セグメント 変更後	影響額	セグメント 変更前	セグメント 変更後	影響額	セグメント 変更前	セグメント 変更後	影響額
社会公共	売上収益	2,862	4,093	+ 1,232	3,246	4,784	+ 1,537	3,250	4,500	+ 1,250
	調整後営業利益	72	138	+ 66	186	342	+ 156	270	400	+ 130
	調整後営業利益率 (%)	2.5%	3.4%		5.7%	7.2%		8.3%	8.9%	
社会基盤	売上収益	6,219	6,588	+ 369	6,311	6,788	+ 476	6,300	6,750	+ 450
	調整後営業利益	454	508	+ 55	539	642	+ 103	560	620	+ 60
	調整後営業利益率 (%)	7.3%	7.7%		8.5%	9.5%		8.9%	9.2%	
エンタープライズ	売上収益	4,318	5,504	+ 1,186	4,555	5,498	+ 943	4,600	5,600	+ 1,000
	調整後営業利益	358	463	+ 105	372	521	+ 149	430	600	+ 170
	調整後営業利益率 (%)	8.3%	8.4%		8.2%	9.5%		9.3%	10.7%	
ネットワーク サービス	売上収益	4,603	4,407	△ 196	5,098	4,827	△ 271	5,100	4,800	△ 300
	調整後営業利益	207	148	△ 59	382	306	△ 76	360	320	△ 40
	調整後営業利益率 (%)	4.5%	3.4%		7.5%	6.3%		7.1%	6.7%	
システム プラットフォーム	売上収益	5,002	0	△ 5,002	5,487	0	△ 5,487	5,000	0	△ 5,000
	調整後営業利益	201	0	△ 201	489	0	△ 489	430	0	△ 430
	調整後営業利益率 (%)	4.0%			8.9%			8.6%		
グローバル	売上収益	4,094	4,091	△ 3	4,938	4,931	△ 7	4,600	4,550	△ 50
	調整後営業損益	△ 225	△ 216	+ 9	△ 38	△ 32	+ 6	200	220	+ 20
	調整後営業損益率 (%)	-5.5%	-5.3%		-0.8%	-0.6%		4.3%	4.8%	
その他	売上収益	2,037	4,451	+ 2,413	1,317	4,126	+ 2,809	1,450	4,100	+ 2,650
	調整後営業利益	190	215	+ 25	94	244	+ 150	30	150	+ 120
	調整後営業利益率 (%)	9.3%	4.8%		7.1%	5.9%		2.1%	3.7%	
調整額	調整後営業損益	△ 557	△ 557	±0	△ 565	△ 565	±0	△ 630	△ 660	△ 30
合計	売上収益	29,134	29,134	±0	30,952	30,952	±0	30,300	30,300	±0
	調整後営業利益	699	699	±0	1,458	1,458	±0	1,650	1,650	±0
	調整後営業利益率 (%)	2.4%	2.4%		4.7%	4.7%		5.4%	5.4%	

※ 予想値は2020年7月31日現在

セグメント変更後の2018年度および2019年度実績

(億円)

	2018年度						
	第1四半期 実績	第2四半期 実績	上期 実績	下期			年間 実績
				第3四半期 実績	第4四半期 実績	下期 実績	
売上収益	6,130	7,235	13,364	6,982	8,788	15,770	29,134
調整後営業損益	△ 83	269	187	54	459	513	699
対売上収益比率 (%)	-1.3%	3.7%	1.4%	0.8%	5.2%	3.2%	2.4%
調整後当期損益	△ 44	163	119	△ 1	351	351	470
対売上収益比率 (%)	-0.7%	2.2%	0.9%	0.0%	4.0%	2.2%	1.6%

	2019年度						
	第1四半期 実績	第2四半期 実績	上期 実績	下期			年間 実績
				第3四半期 実績	第4四半期 実績	下期 実績	
売上収益	6,539	7,951	14,490	7,266	9,196	16,462	30,952
調整後営業損益	76	478	554	353	552	904	1,458
対売上収益比率 (%)	1.2%	6.0%	3.8%	4.9%	6.0%	5.5%	4.7%
調整後当期損益	59	284	343	226	543	769	1,112
対売上収益比率 (%)	0.9%	3.6%	2.4%	3.1%	5.9%	4.7%	3.6%

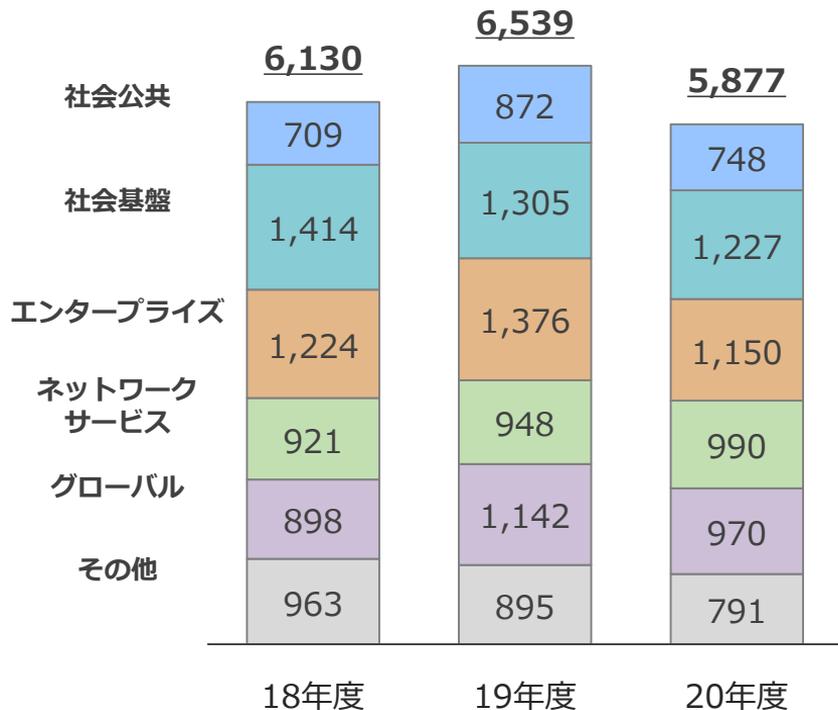
(億円)

	2019年度	2020年度	前年差
	1Q	1Q	1Q
営業利益	34	-103	▲137
調整項目	42	45	2
買収に伴う無形固定資産の償却費	42	45	2
M&A関連コスト	-0	0	0
調整後営業利益	76	-58	▲134

セグメント別 実績 (3カ年推移)

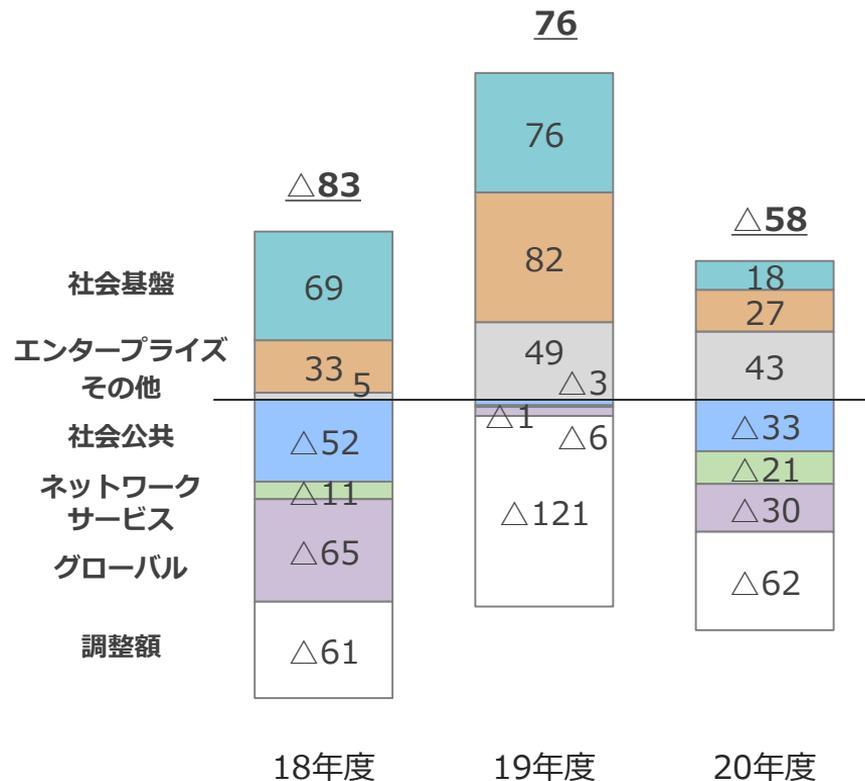
第1四半期

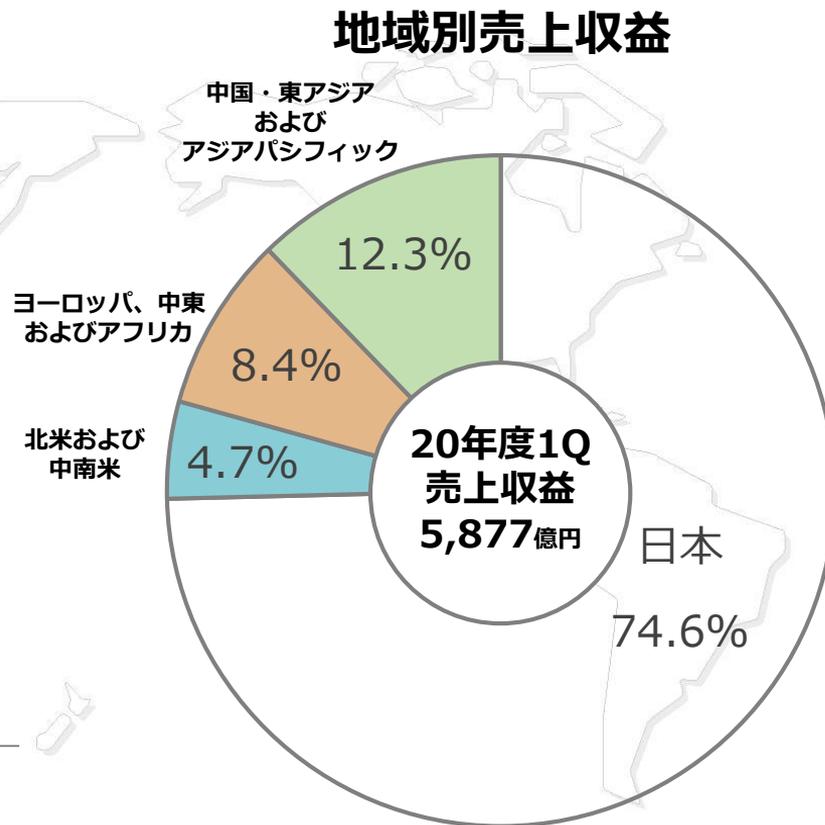
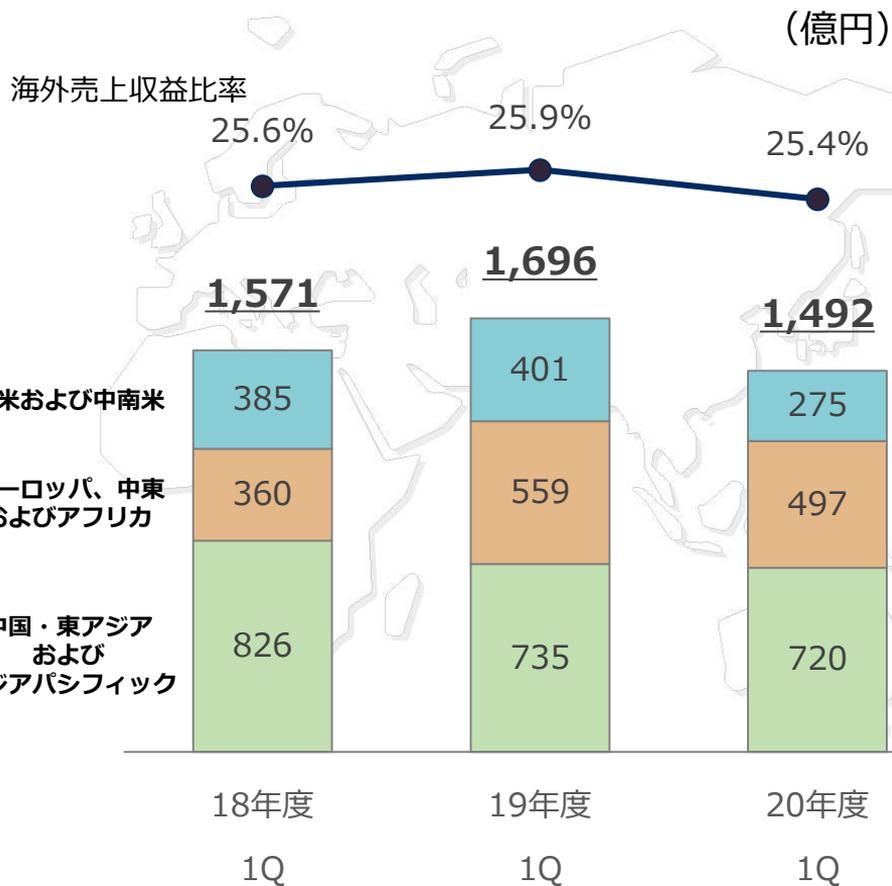
売上収益



調整後営業損益

(億円)





※ 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しています

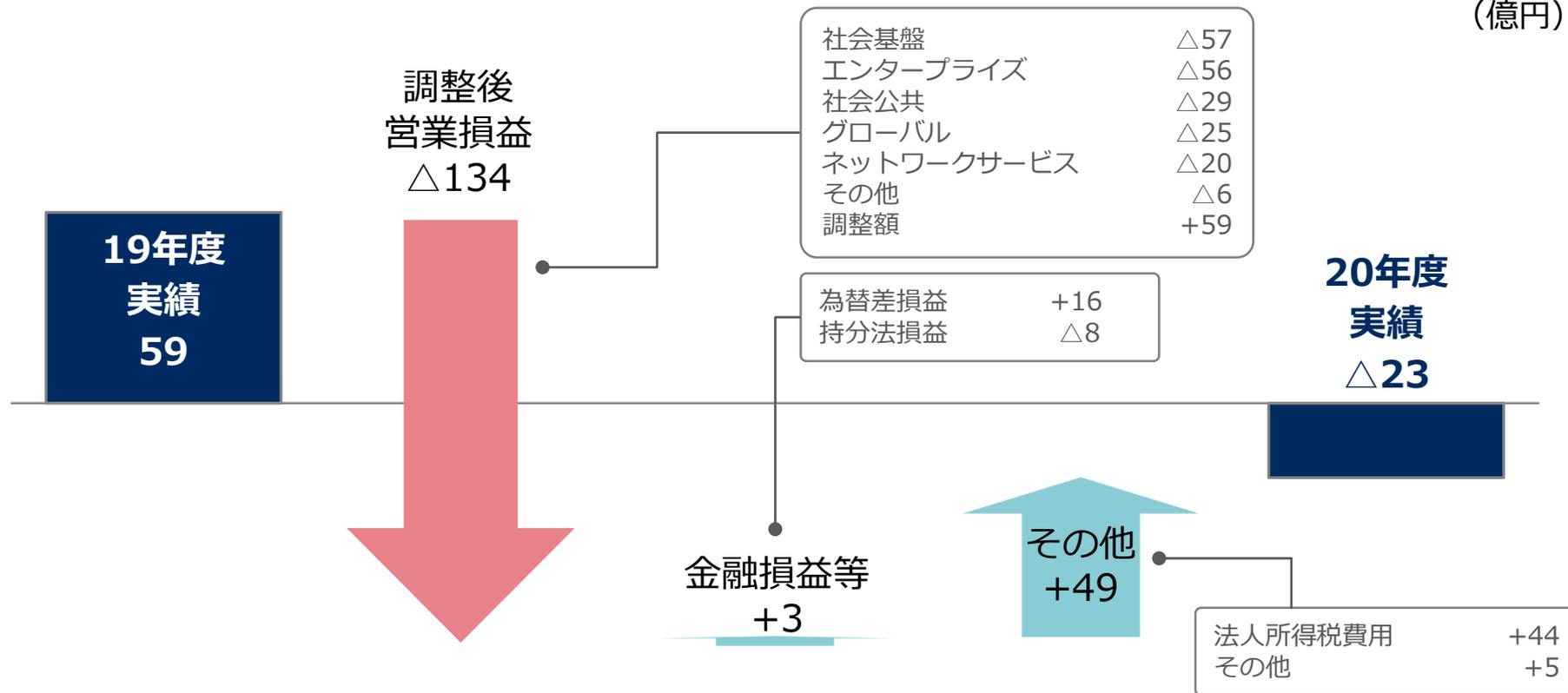
(億円)

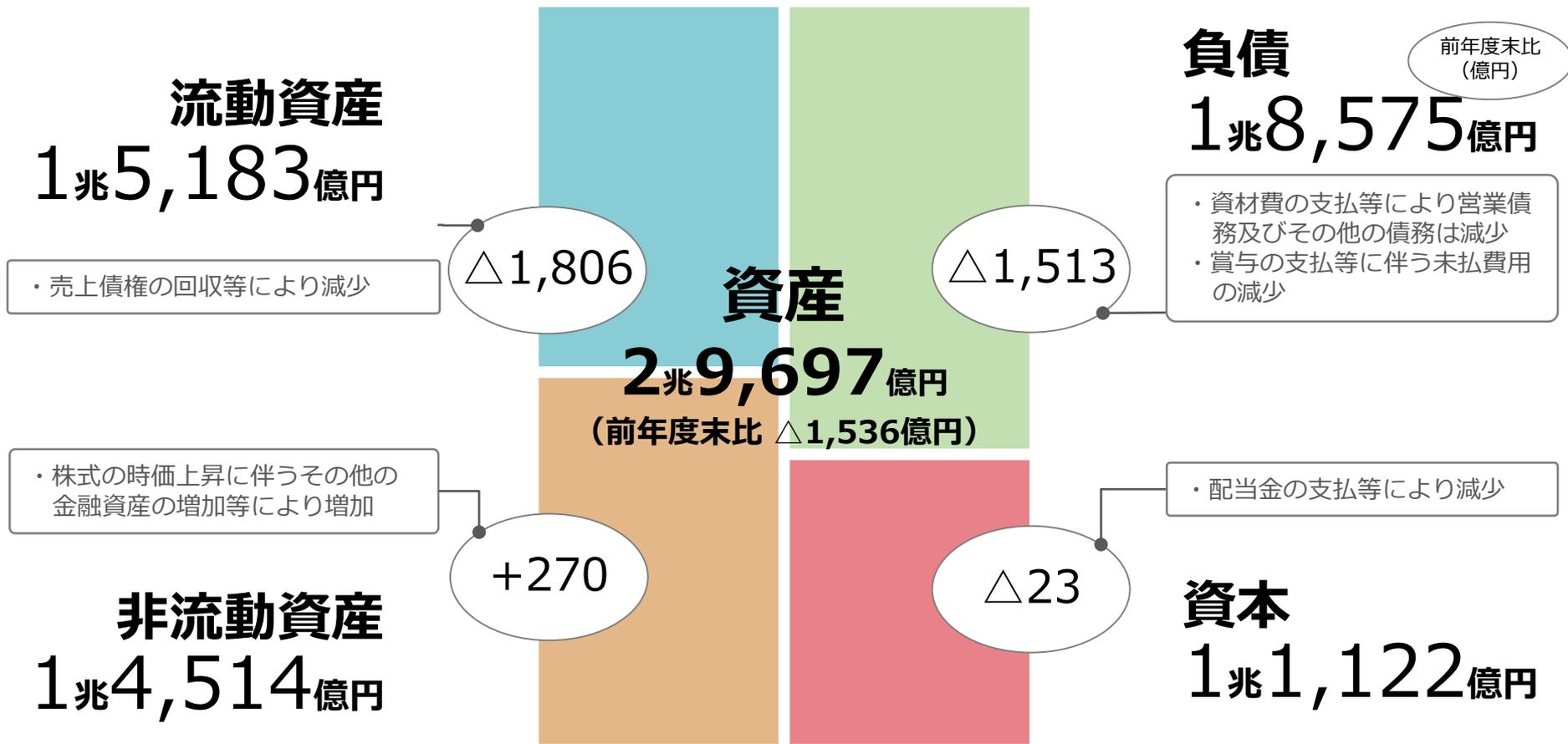
	20/3末	20/6末	20/3末比
資 産	31,233	29,697	△ 1,536
資 本	11,145	11,122	△ 23
有 利 子 負 債 残 高	6,754	6,631	△ 123
親会社の所有者に帰属する持分	9,107	9,123	+ 17
親会社所有者帰属持分比率 (%)	29.2%	30.7%	+ 1.6pt
D / E レ シ オ (倍)	0.74	0.73	+ 0.01pt
ネット D / E レ シ オ (倍)	0.35	0.28	+ 0.07pt
現金及び現金同等物の期末残高	3,593	4,056	+ 463

調整後当期利益増減（前年同期比）

第1四半期

(億円)





業績予想（補足）

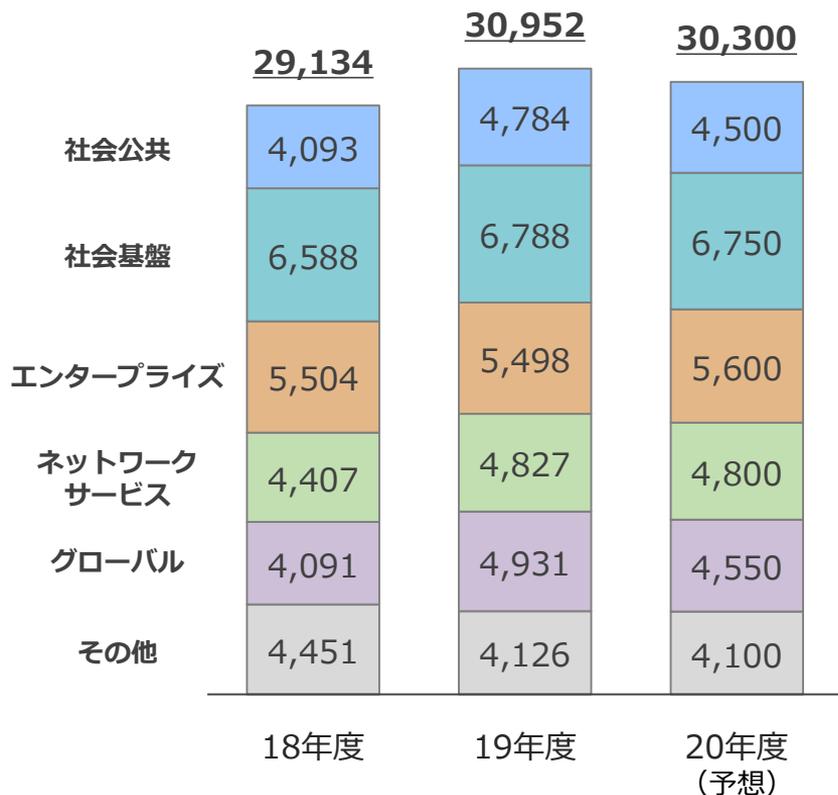
(億円)

	2019年度 年間	2020年度 年間	前年差 年間
営業利益	1,276	1,500	+224
調整項目	182	150	△32
買収に伴う無形固定資産の償却費	170		
M & A 関連コスト	12		
調整後営業利益	1,458	1,650	+192

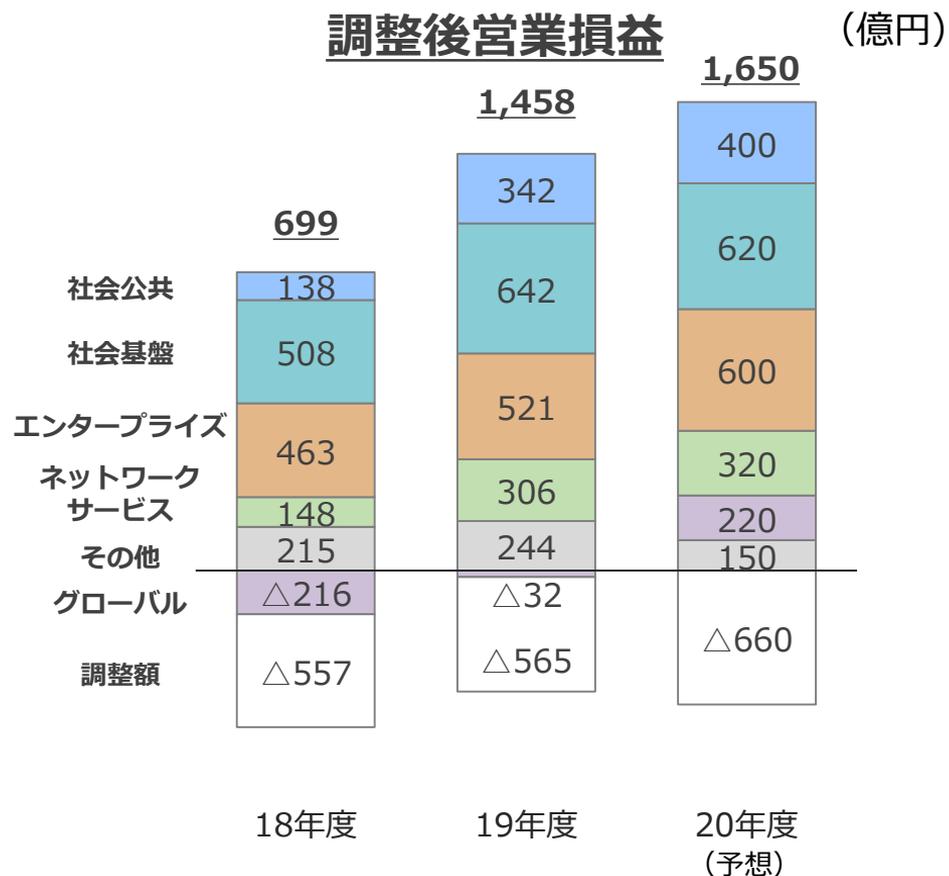
セグメント別 業績予想 (3カ年推移)

20予想

売上収益

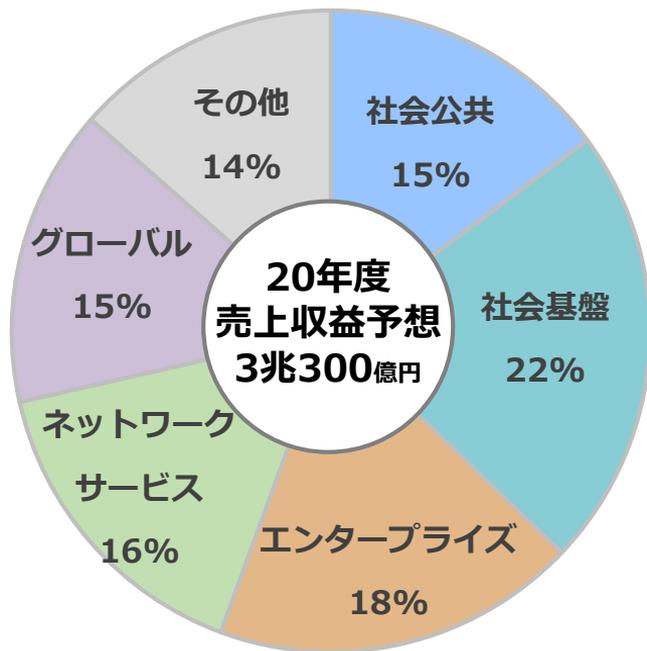


調整後営業損益

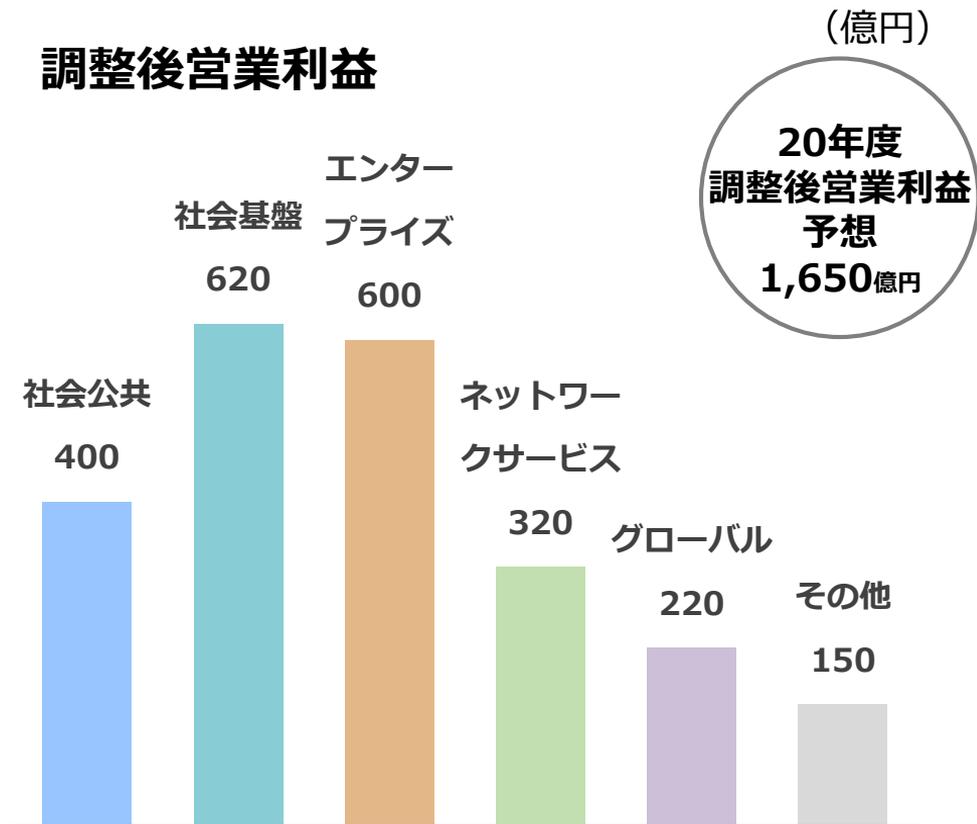


※ 予想値は2020年7月31日現在

売上収益



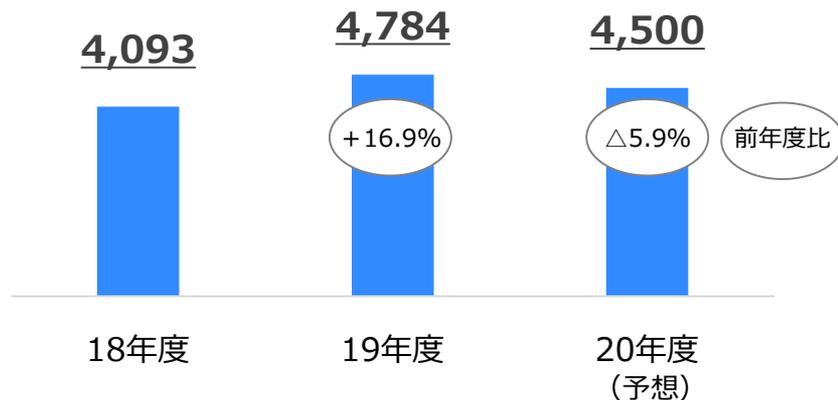
調整後営業利益



※ 予想値は2020年7月31日現在

売上収益

(億円)

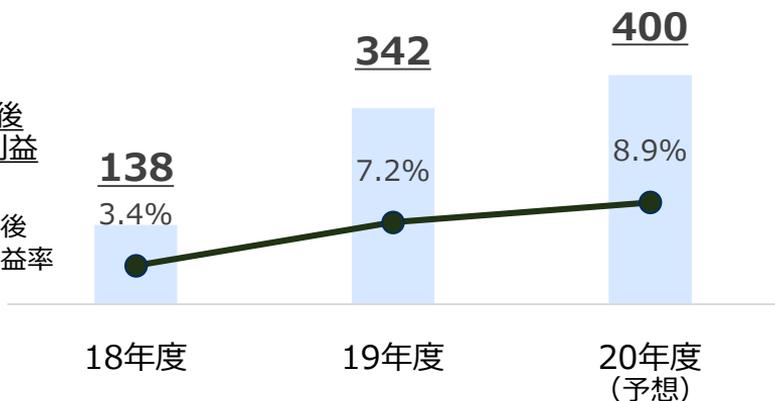


売上収益 **4,500億円** (Δ5.9%)

- 消防防災・交通向けは増加も、企業向けPCや公共・医療向けITサービスの減少により、減収を見込む

調整後
営業利益

調整後
営業利益率



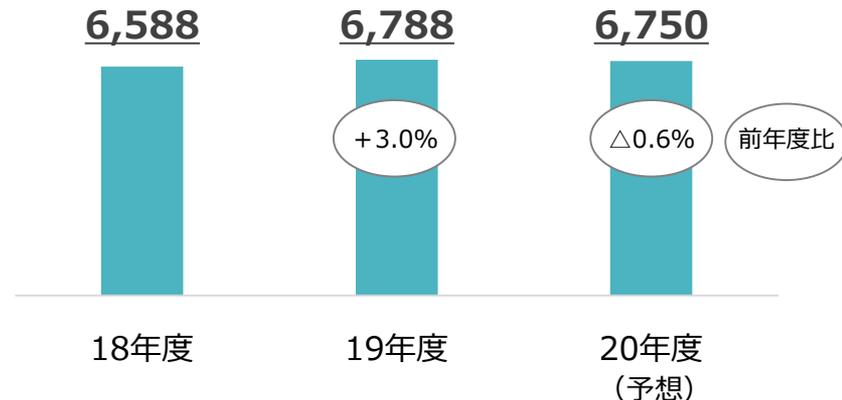
調整後営業利益 **400億円** (+58億円)

- 収益性改善および前年度に計上した一過性費用の減少により増益を見込む

※ 予想値は2020年7月31日現在、カッコ内の%は前年度比

売上収益

(億円)

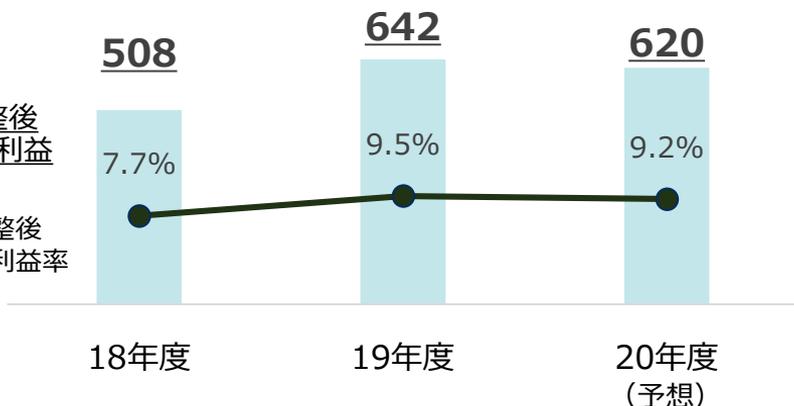


売上収益 6,750億円 ($\Delta 0.6\%$)

- 若干の減収を見込む

調整後
営業利益

調整後
営業利益率

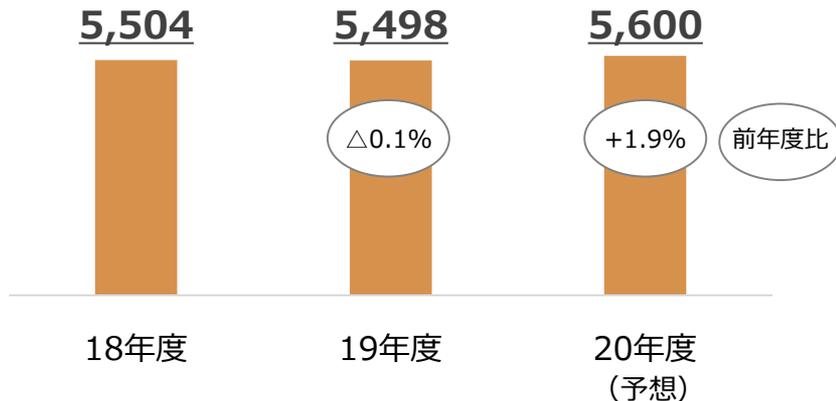


調整後営業利益 620億円 ($\Delta 22$ 億円)

- 売上の減少により減益を見込む

※ 予想値は2020年7月31日現在、カッコ内の%は前年度比

売上収益 (億円)

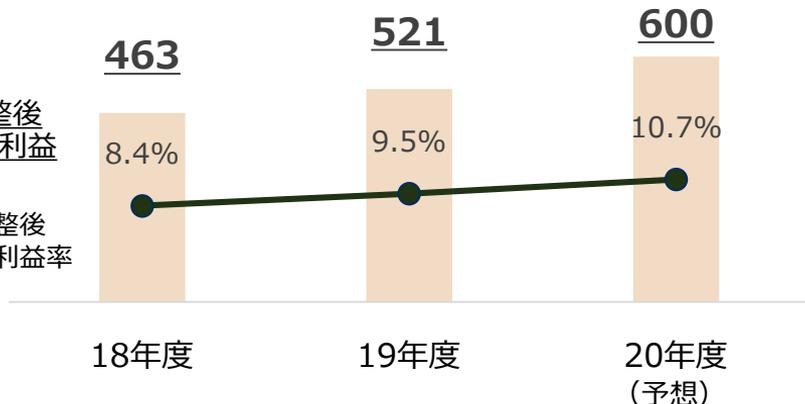


売上収益 5,600億円 (+1.9%)

- 若干の増収を見込む

調整後
営業利益

調整後
営業利益率

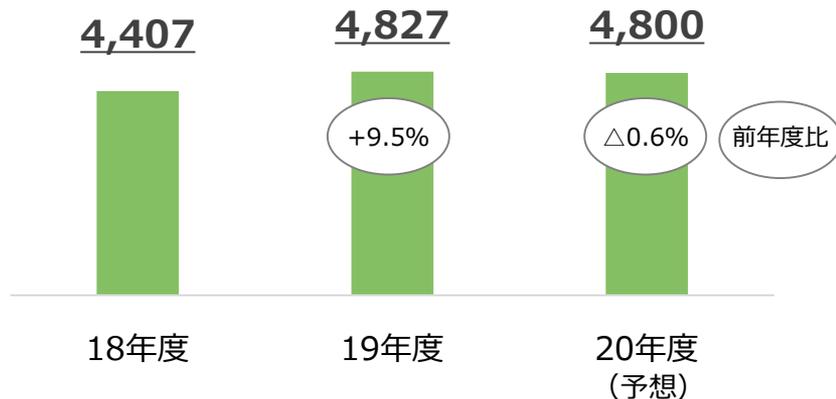


調整後営業利益 600億円 (+79億円)

- 不採算案件の再発防止と費用効率化により増益を見込む

※ 予想値は2020年7月31日現在、カッコ内の%は前年度比

売上収益 (億円)

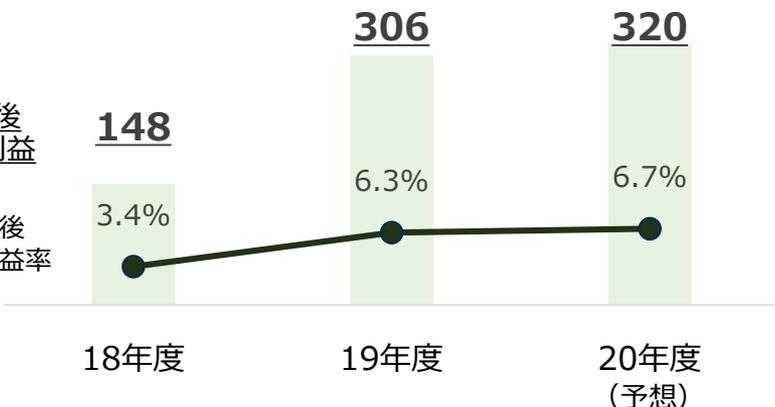


売上収益 4,800億円 (△0.6%)

- 前年度に一過性の大型案件があったものの固定ネットワーク領域、移動ネットワーク領域の増加により前年並の水準を見込む

調整後
営業利益

調整後
営業利益率



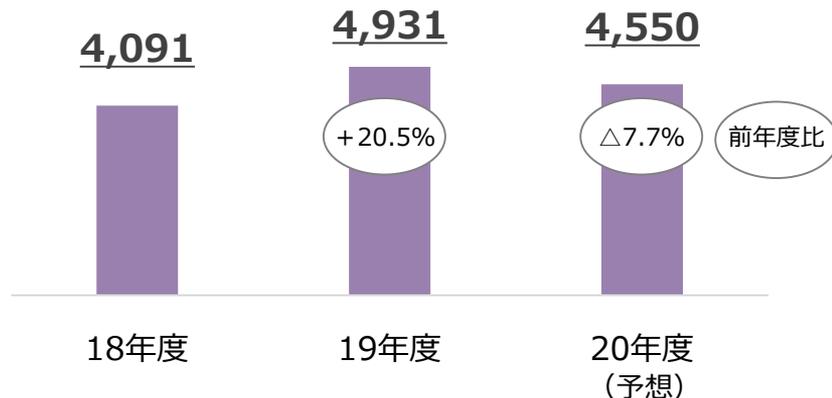
調整後営業利益 320億円 (+14億円)

- 5G関連の投資増も、移動ネットワークの売上増加により増益を計画

※ 予想値は2020年7月31日現在、カッコ内の%は前年度比

売上収益

(億円)

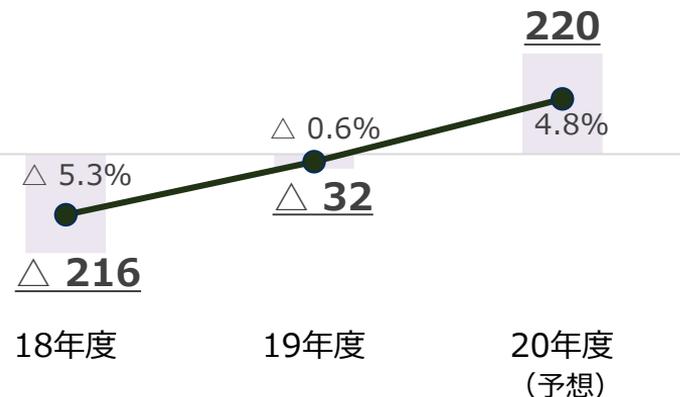


売上収益 **4,550億円** (△7.7%)

- サービスプロバイダソリューション、海洋システムなどで増加もディスプレイの非連結化により減収を見込む

調整後
営業損益

調整後
営業損益率

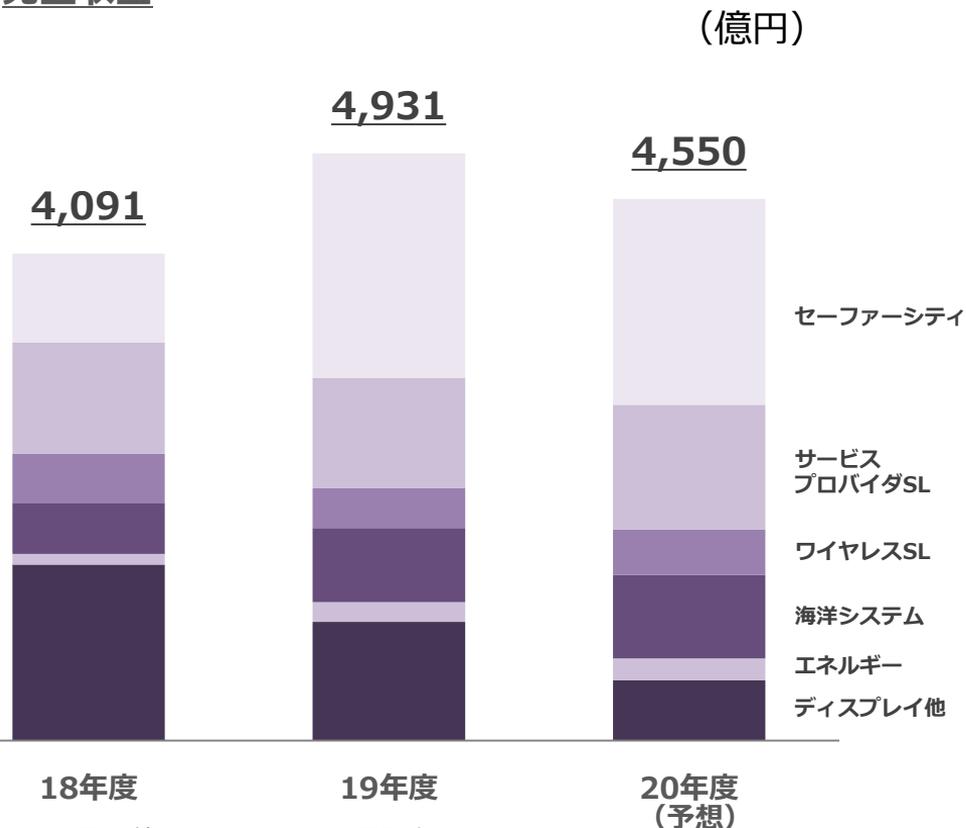


調整後営業損益 **220億円** (+252億円)

- 前年度に計上した一過性費用の減少および構造改革効果などにより黒字化を見込む

※ 予想値は2020年7月31日現在、カッコ内の%は前年度比

売上収益



※ 予想値は2020年7月31日現在

セーフアーシティ

- 前年並を見込む

サービスプロバイダSL

- ソフトウェア・サービス、光IP共に増収を見込む

ワイヤレスSL

- サービス事業拡大による増収を見込む

海洋システム

- 過年度の受注案件の売上寄与により増収を見込む

エネルギー

- 前年並を見込む

ディスプレイ

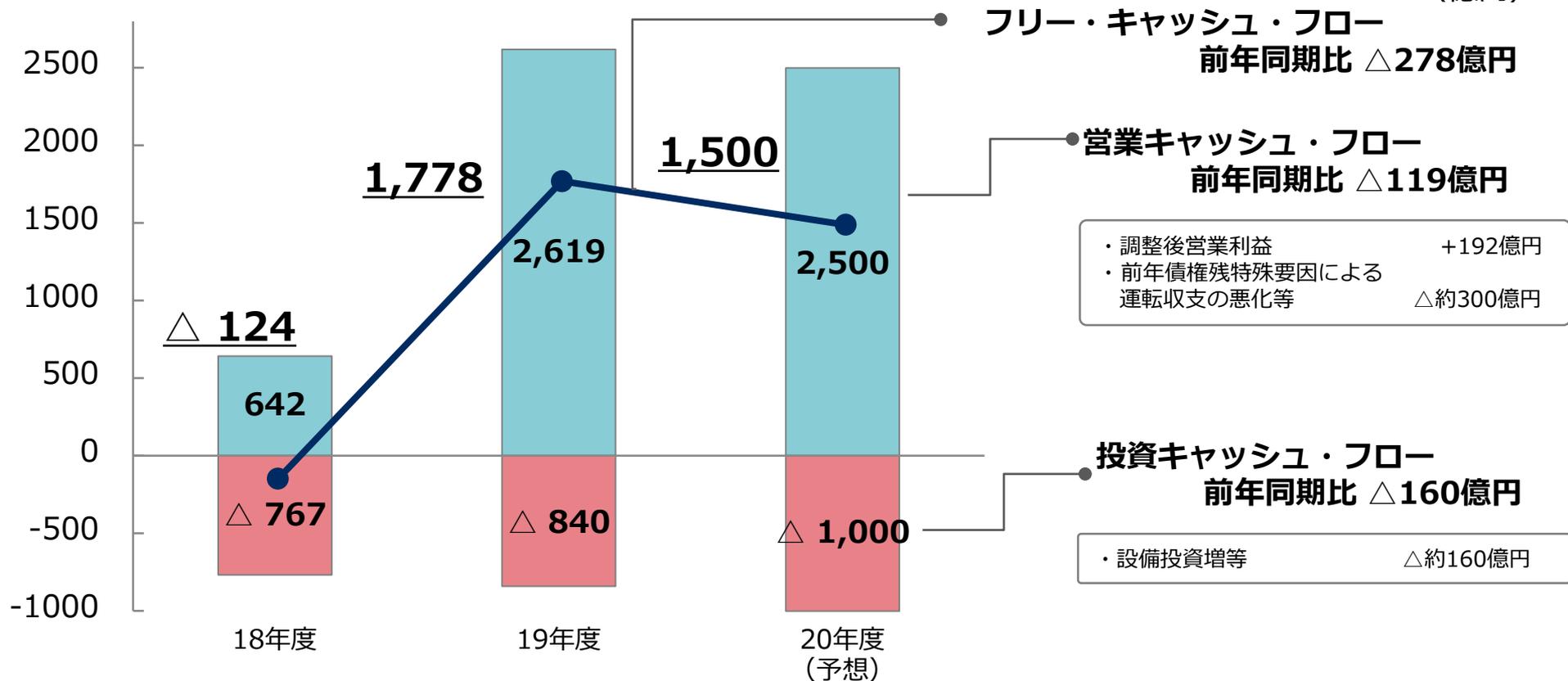
- シャープとの合併会社設立に伴う非連結化により減収を見込む

*SL :ソリューション

フリー・キャッシュ・フローの状況

20予想

(億円)

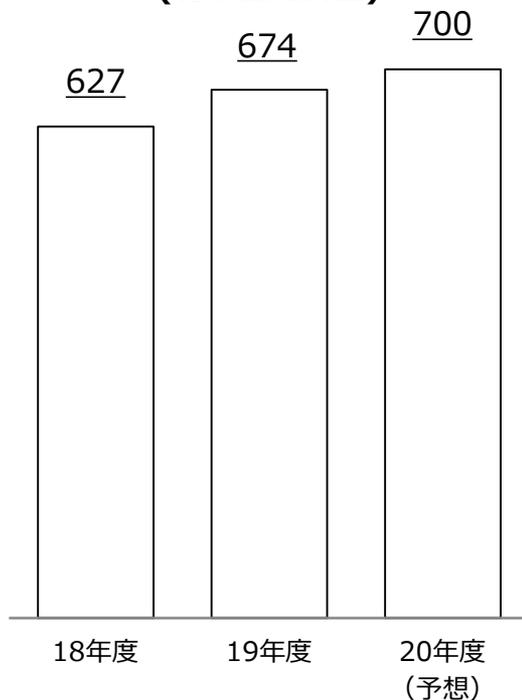


※ 予想値は2020年7月31日現在

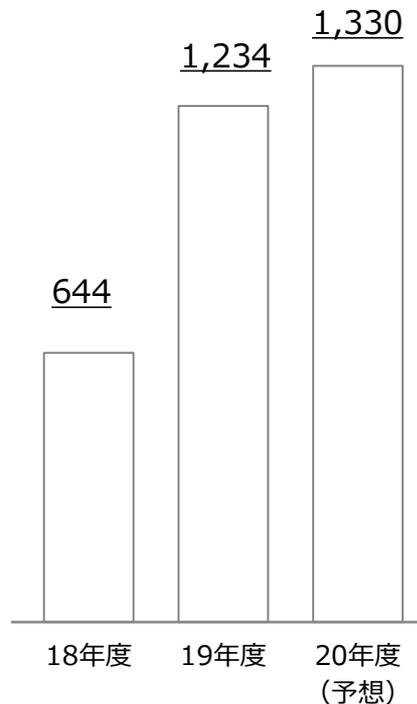
(億円)

設備投資額

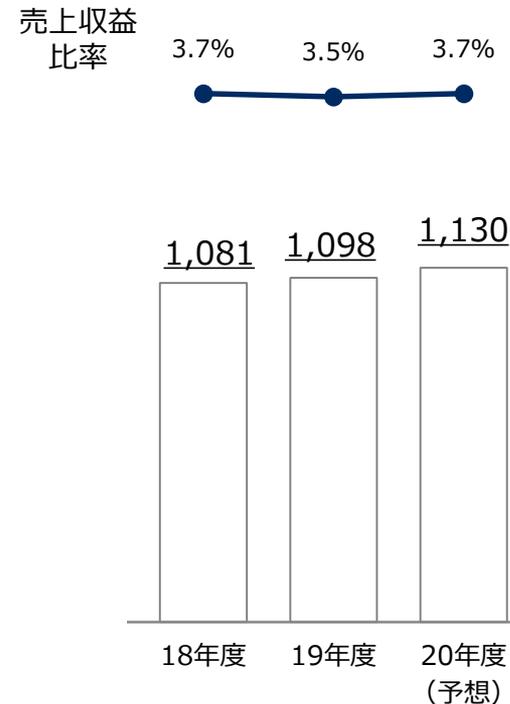
(有形固定資産)



減価償却費



研究開発費



(注) 2018年度の減価償却費の数値はIFRS第16号「リース」適用の影響を含んでいません

※ 予想値は2020年7月31日現在

<将来予想に関する注意>

本資料に記載されているNECグループに関する業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいております。これらの判断および前提は、その性質上、主観的かつ不確実です。また、かかる将来に関する記述はそのとおりに実現するという保証はなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

- ・ 国内外の経済動向、為替変動、金利変動および市況変動
- ・ 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行による悪影響
- ・ 中期経営計画を達成できない可能性
- ・ 売上および収益の期間毎の変動
- ・ 企業買収等が期待した利益をもたらさない可能性
- ・ 戦略的パートナーとの提携関係の悪化、または戦略的パートナーの製品・サービスに関連する問題が生じる可能性
- ・ 海外事業の拡大が奏功しない可能性
- ・ 技術革新への対応または新技術の商品化ができない可能性
- ・ 競争の激化にさらされる可能性
- ・ 特定の主要顧客への依存
- ・ 新規事業の成否
- ・ 製品・サービスの欠陥による責任追及または不採算プロジェクトの発生
- ・ 供給の遅延等による調達資材等の不足または調達コストの増加
- ・ 事業に必要な知的財産権等の取得の成否およびその保護が不十分である可能性
- ・ 第三者からのライセンスが取得または継続できなくなる可能性
- ・ 顧客の財務上の問題に伴い負担する顧客の信用リスクの顕在化
- ・ 優秀な人材を確保できない可能性
- ・ 資金調達力が悪化する可能性
- ・ 内部統制、法的手続、法的規制、環境規制、情報管理等に関連して行政処分や司法処分を受ける可能性または多額の費用、損害等が発生する可能性
- ・ 実効税率もしくは繰延税金資産に変更が生じる可能性または不利益な税務調査を受ける可能性
- ・ コーポレート・ガバナンスおよび企業の社会的責任に適切に対応できない可能性
- ・ 自然災害、公衆衛生上の問題、武装勢力やテロリストによる攻撃等が発生する可能性
- ・ 退職給付債務にかかる負債および損失等が発生する可能性
- ・ のれんの減損損失が発生する可能性

将来予想に関する記述は、あくまでも本資料の日付における予想です。新たなリスクや不確定要因は随時生じ得るものであり、その発生や影響を予測することは不可能であります。また、新たな情報、将来の事象その他にかかわらず、当社がこれら将来予想に関する記述を見直すとは限りません。

(注) 年度表記について、18年度は2019年3月期、19年度は2020年3月期、20年度は2021年3月期（以降も同様）を表しています。